

## インターカレッジ戦評!!

稲門ホッケー  
倶楽部会長 飯田英三

第26回全日本学生ホッケー選手権大会ハ8月27日カラ幕開ケトナリ母校モ出場資格ヲ得テ参加スルコトニナッタ。

高島監督ガ行カレヌノデ代理トイッタ事デ札幌ニ飛ブコトトナリ第1戦並ビニ第2戦ヲ応援スル機会ヲ得タノデゴ報告致シマス。

戦績ハ

8月28日(日)

第1戦 早大2 (  $\begin{matrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{matrix}$  ) 0 甲南大(札幌工業高グラウンド)  
準々決勝 早大0 (  $\begin{matrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 4 \end{matrix}$  ) 6 天理大(北大グラウンド)

グラウンドハ何レモ札幌市内ニ在リ快晴ニ恵マレ絶好ノスポーツ日和デアッタ。対甲南大戦ハ前半既ニ2点ヲ先取後半モアブナゲナク先ズ無難ナ戦イトイッテ良カロウ。準々決勝ハ最強ノ天理大デアッテ最初カラ押サレ通シ守リー方トイッテ良カロウ。ソレデモ良ク2点ニ食イ止メラレタト思ウ。後半ニ入ッテモコノペー

スハ変ラズ、バックガ球ヲ取ッテモ前方ニ出ズ、サイドラインニ逃ゲルノミトイウ情ナイモノデアッタ。

早大ノイメージdeal頑丈サガ失ハレテ居ルノガ目立ッテ居リ、マルデ蛇ニニラマレタ蛙ノ如ク得点ノチャンスハ、ホンノ1、2回位デアッタ。戦法ソレ自身が防ギニ重点ヲ置カレタ感ガアリ消極ノ一語ニ尽キル。

「良ク獲ル者ハ良ク攻ムル者ニ然ズ」トイウ孫子ノ兵法ヲ熟読玩味スル要アリ及バヌトテモ一矢ヲ報イントイッタ若武者ノ健気サヲ望ンデヤマナイ。モット若サヲ爆發サセ体当リノ意気込ミコソ始メテ強者ヲ倒スコトガ出来ルノデハナカロウカ。監督以下ソウシタ点、精神力ノ高揚ニ一層ノ努力ヲオ願イシタイ。本當ニ全力ヲ尽シテ破レタ戦イデアッタカ。猛省ヲ促ス次第deal。学生諸君ヨ目標ヲ

高クシ野心ヲ持テ!!

サテ戦イスンデ皆デ打揃イ札幌ビールノエ場内ノ屋外ビヤホールデ残念会ヲ開キマシタ。

喰ベホウダイ飲ミホウダイ高歌放吟アカシヤノ葉ズレニコダマシ楽シイータデアッタ。

北海道ニハ旭川ニ昭12年卒ノ河原繁君ガ居ラレルノデスガ都合ツカズ小生ニオ断リノ手紙ガ来タ。外ニ昭11年卒ノ辻崎正男君ガ奥サント一緒ニ小樽ヨリ応援ニ来ラレ久瀾ヲ叙シ昼食ヲ共ニシテ、アノ人気者モ何人カノ孫ノアルイイヂヂイトナラレタガ母校ノ来札ヲ喜ビ馳セ参ズル意気ハ衰ヘズ嬉シイコトデアッタ。尚多額ノ酒肴料ヲ頂キ厚ク御礼申上ゲマス。

昨年卒業ノ織井君モ函館ヨリ来札壮ンニ激礼シテ下サッタ。一所ノ釜ノ飯ヲ食ッタ後輩諸君トハ殊ニ親シク此地ニ一人デ勤務ノ事モアリ本真ニ楽シイ一日デアッタト微笑マシキ感ジデアッタ。秋ニハ再ビリーグ戦アリ防大慶大トノ定期戦モアリ対天理大戦ノ惨敗ヲ心ニ深く刻ミ一致団結良イ成績ヲ挙ゲテ頂ク様心ヨリ祈ッテ報告ヲ終リマス。